

# 村田高校総合学科通信

宮城県村田高等学校

宮城県柴田郡村田町大字村田字金谷1

<http://murata-h.myswan.ne.jp>
 創立大正13年  
**MURATA**  
 SINCE1924



# 7月

 July



生活に活気・学習に意欲・行動に責任

# Soramame 11号

第15回宮城県ジュニアボウリング競技大会宮城県第2位(県代表)

7/10~7/12 福島市 福島オークラボウル

速報! 村上真颯国民スポーツ大会(全国大会) 出場決定 2026年10月12日(月) から10月16日(金) 「歓喜の涙を力に変えて」全国大会への挑戦

祝おめでとう

2年次村上真颯

## 第53回東北総合スポーツ大会ボウリング競技出場

**個人戦:**初めての東北大会個人戦に出場し、とても緊張しましたが、最後まで集中して自分らしい投球ができました。前半3ゲームは安定してストライクを重ね、12人中4位まで順位を上げることができました。しかし後半はレーン状況の変化に対応できず苦戦し、スコアを落としてしまいました。それでも6ゲーム合計で5位となり、4ポイントを獲得することができました。

**団体戦:**2日目の団体戦では、宮城県代表のチームメイトと協力しながら試合に臨みました。会場の歓声や応援で大きなプレッシャーを感じましたが、お互いに声を掛け合いながらカバーし、ハイスコアを積み重ねることができました。その結果、6県中2位となり21ポイントを獲得しました。チームワークの大切さを実感し、良い連携で素晴らしい結果を残すことができました。

**全国大会への意気込み:**個人戦と団体戦の総合得点25ポイントで暫定3位となり、初めて国民スポーツ大会(全国大会)への出場が決まりました。結果が決まった瞬間はうれしさと涙が出ました。全国大会は10月に開催され、さらにレベルの高い選手たちとの戦いになります。これから練習を積み重ね、経験を力に変えながら、全国でも通用する投球ができるよう全力で頑張りたいと思います。



## 芸術鑑賞 学校寄席 春風亭柏枝(落語) 鏡味味千代(色物) 笑福亭茶光(落語)

宇藤美咲(3年)

私は今回、初めて落語を見ました。話し方がとても上手で、内容も面白く、落語の魅力を感じました。体験コーナーでは実際に落語を体験しましたが、たくさんの人の前で話す緊張感が伝わって来ましたが、人前で堂々と話すことの難しさを実感しました。そのため、落語家さんが恥ずかしがらずに演じている姿は本当にすごいと思いました。また、色物は傘の上でさまざまな物を回す芸を見ましたが、難しい技を簡単そうにこなしていて驚きました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

大久千昂(3年)

コミックを通して落語を知り、実際に体験してみたいと思い立候補しました。人前に出ることは苦手でしたが、茶光さんが隣でサポートしてくださったおかげで、緊張しながらも楽しく参加することができました。また、会場のみなさんにも笑っていただき、とてもうれしかったです。初めて本格的な落語を聞きましたが、観客に合わせて話し方や内容を工夫しているところが印象的でした。落語家さんの技術や努力のすごさを感じることができ、貴重な体験になりました。ありがとうございました。

## 体育祭

**板橋琉聖(3年)体育祭委員長** 体育祭では委員長として、準備から当日まで責任感を持って取り組みました。特に新競技のフットサルでは、ルールや勝敗の決め方について委員と何度も話し合い、円滑な運営を目指しました。当日は積極的に行動し、周囲と協力しながら進行することができました。高校生活最後の体育祭で、仲間とともに楽しい思い出を作ることができました。

**松田紗来(1年)** 初めての体育祭は疲れもありましたが、それ以上に楽しかったです。特に頑張ったのはバレーボールで、先輩たちとの試合では失敗もありましたが、みんなで力を合わせて逆転勝利しました。決勝では3年生に惜しくも負けて準優勝でしたが、仲間と協力して戦えたことが良い思い出になりました。

村上亜樹虎(2年)

2年3組は総合優勝を目標に全力で体育祭に取り組みました。バスケットは男女ともに準優勝、バレーは男子優勝、女子4位、フットサルは男子4位、女子優勝という結果を残し、総合優勝を達成しました。体育祭を通してクラスの団結力が上がり、仲間と協力する大切さや体を動かす楽しさを改めて実感できました。

湯田悠斗(3年)

私は最後の体育祭を笑顔で楽しく終えることができ、とても嬉しかったです。特に、全校生徒で初めて円陣を組んだことが印象に残っています。1日目はクラスが最下位で焦りましたが、2日目はみんなで励まし合いながら頑張りと、4位まで順位を上げることができました。仲間との協力の大切さを実感した、思い出に残る体育祭になりました。





# 授業紹介

第11号 2026. 7. 17

古典探究（校外学習）

3年次 我妻 夏帆

歴史みらい館

白鳥神社



歴史みらい館（6/26）

村田町歴史みらい館を見学し、特に印象に残ったのは地域に伝わる鬼の手伝説に関する展示です。鬼の手や顔のミイラとされているものを実際に見ることができました。もともと興味のある分野だったため事前に調べてはいたけれど、実際に伝わる資料を見ると、鬼の手伝説を後世に伝えようとした人物がいたことを実感し、不思議な気持ちになりました。また、地域の人々が長い間大切に受け継いできた文化や歴史の重みを感じることができ、地域の歴史についてももっと知りたいと思いました。



白鳥神社（5/22）

白鳥神社を訪れて、特に印象に残ったのは『奥州の蛇藤』と呼ばれる大きな藤の木です。樹齢約千年とされ、前九年の役の際に二匹の大蛇となって源義家を助けたという伝説が残されています。実際に目の前で見ると、その長い歴史と存在感に圧倒されました。また、近くの菓子店では『蛇藤饅頭』が販売されており、地域の伝説が身近な形で受け継がれていることに感じました。今回の見学を通して、地域の歴史や文化を後世に伝えていく大切さを感じました。

地域人財育成に係る教育機関連携事業

「生物基礎」(遠藤和教諭)では農業に有用な生物多様性の指標生物調査・評価を実施し、地域一帯の問題や課題の解決に向けた取り組みを高校生の視点で行い保全活動に貢献する活動に取り組んでいる。

開講式の様子  
村田町農林課  
参加生徒2年次

池田拓未

川村風之介

川村風之介(2年)

今回の生き物調査では、主に昆虫やカエルを捕まえて観察しました。実際に生き物に触れることで、それぞれの特徴や生息環境について理解を深めることができました。また、調査結果を分析することの大切さも学びました。調査中は泥まみれになってしまったので、次回は服装や足元に気を付け、安全に活動したいです。

生物調査：講師  
GKDWOR(株)  
佐山 豊さん



自動車ブレーキ・サスペンション

分解実習 毛利理志(3年)

ブレーキの実習では、命を預かる重要部品の構造と摩耗を学びました。ブレーキは、重要な部品のため、正確な整備が求められることが分かりました。サスペンション実習では車の乗り心地を支えるバネや複雑な部品構成を学びました。ブレーキ実習とサスペンション実習どちらも充実した時間となりました。

税金の大切さ（租税教室）

小嶋結彩(1年) 7月10日

私は、租税教室を通して、税金は学校や道路など、私たちの身近なところで使われていることを知りました。今まで税金についてあまり考えたことはありませんでしたが、税金は私たちの暮らしを支える大切なものだ分かりました。これからは税金についてもっと知り、理解を深めていきたいと思いました。

1億円のレプリカ

介護福祉系列の訪問実習

野崎愛梨(3年)

清掃や着替え介助、清拭、食事作りの支援を見学しました。利用者さんが安心して生活できるよう支援することや、できることは一緒に行いながら自立を支えることの大切さを学び、一人ひとりに合った支援の重要性を理解することができました。

夢の舞台へ駆けあがれ！

開成式で旗を持ち先導  
村田高校野球部  
栄光への行進



教育実習（6月29日～7月10日）

松岡恋乃美先生（仙台大）

2週間の教育実習ありがとうございました！最初は緊張と不安でいっぱいでしたが、みんな明るく「先生！」と声をかけてくれたり、気軽に話しかけてくれたことが本当に嬉しかったです。体育祭では、仲間と助け合いながら全力で楽しむ姿にたくさん元気をもらいました。これからもみんならしく笑顔で過ごしてください。ずっと応援しています！！



ネットワーク活用（商業実践）

啓発ポスター制作（担当：菊地貴樹教諭）



保育基礎における七夕制作

季節の風物を感じる活動

（担当：櫻井結理枝教諭）



初めて教育実習受け入れを担当して（担当：遠藤楓佳教諭）

松岡先生は、生徒たちと積極的に関わりながら、一生懸命に授業や指導に取り組む姿が印象的でした。4日目、5日目の体育祭でも、明るくフレッシュに参加してくださり、生徒たちにとっても忘れられない思い出が一つ増えたことと思います。私自身、教員としての生活が始まってまだ4か月ですが、教育実習生である松岡先生の姿から学ぶことが多くありました。初心を忘れず、日々研鑽を積んでいきたいと改めて感じた2週間でした。

第1回学校評議員会(R8.6.23)



学校評議員（順不同 左から）  
齋藤 章様（元高等学校校長）  
山家孝弘様（村田町教委生涯学習課長）  
菅原英二様（村田町立村田第一中学校長）  
佐々木美由紀様（村田高校PTA会長）  
佐藤隆法様（合同会社菅生ファーム代表社員）

アイスの誘惑

夏になると、アイス売り場の前で立ち止まる時間が長くなります。「今日は暑いから」「今日も一日がんばったから」「なんとなく食べたいから」。気づけば理由はいくつでも見つかります。どれにしようか迷う時間も、夏ならではの楽しみのひとつ。

今年の夏も、小さな楽しみを見つけながら、暑さに負けず笑顔で過ごしたいですね。加藤佳織教

円陣（エンジン） 体育祭で仲間と励まし合い、支え合う円陣は、苦しいときに勇気を与えてくれました。しかし、実際に前へ進む力となるのは、自分の中のエンジンです。「夢をかなえたい」「成長したい」という強い思いが皆さんを動かします。進路で不安や迷いもあるでしょう。それでも仲間とのつながりを大切にしながら、自分のエンジンを信じて走り続けてください。一步一步の努力が、必ず未来への道を切り拓きます。3主須田

